

1. 本業務で更新を想定している機器について

委託金限度額の範囲内で本表に掲げるものとは別の設備種の更新も可とし、空調更新後の設備運用においてコスト・維持管理面での向上が見込める提案を求める。

既存設備配置については別添資料②を参照すること。

以下の表に示す提案区分「必須」の設備は必ず更新を盛り込んで提案書を作成すること。

提案区分「任意」の設備は、提案区分「必須」の設備と親和性が高く合わせて更新が可能であり、積極的な追加提案を求めるもの。

No.	更新対象設備		提案区分	更新の想定範囲等
	名称	機器番号		
1	ヒートポンプ式マルチエアコン	GHP-〇〇	必須	屋内機、屋外機及び配線・配管類 ※詳細は次項参照
2	冷却塔	CT-S1	必須	本体のみ更新
3	パネルヒーター	HEA-S1	必須	本体のみ更新
4	冷却水ポンプ	PCD-S1	必須	本体のみ更新
5	冷温水二次ポンプ	PCH-S1	必須	本体のみ更新
6	膨張タンク	EXT-S1,EXT-S2	必須	本体のみ更新（令和7年3月に水位制御器交換済）
7	貯湯タンク	HWT-S1	必須	本体のみ更新（令和7年3月に水位制御器交換済）
8	排煙ファン	FSM-S02	必須	オーバーホールのうえ、必要に応じて部品交換
9	熱源廻り流量計	—	必須	屋上にある熱源系統の配管途中のもの。計5箇所
10	熱交換器	HE-S1,HE-S2	任意	例：本体及び周辺を更新
11	ヘッダー	HCHS-S1,HCHR-S1	任意	例：本体及び周辺を更新
12	吸収式冷温水機	RA-S1	任意	例：オーバーホール、本体更新等
13	自動制御器に係る設備	—	任意	例：外気取り入れの温湿度調整機能に係る更新
14	加湿に係る設備	—	任意	例：空調加湿に係る更新

2. ヒートポンプ式マルチエアコンの更新について

（1）設備仕様について

- ・既存空調はガスヒートポンプ（GHP）であるが、本業務で電気式ヒートポンプ（EHP）への更新も可能とする
- ・屋内機と屋外機を結ぶ冷媒配管及び配線について既存利用の提案も可能とするが、その場合は配管の漏えい点検、冷媒の再充填を盛り込むこと
- ・施設内の既存天井、壁等を撤去・復旧も本工事に含むこと
- ・既存位置とは異なる設備配置となる場合、既存平面図を用いる等して設置位置がわかるように提案を行うこと
- ・GHP、EHPのどちらの更新案においてもランニングコストの試算を行い、提案書に明記すること

（2）積極的提案について

省エネルギー性能の向上、快適性の確保、およびメンテナンス性の向上に係る提案として、既存空調には含まれない追加機能についても積極的な提案を求める。

<提案する追加機能の例>

- ・設備の運転モードに応じて自動でエネルギー消費を最適化する機能
- ・温度・湿度センサーによる精密な室内環境制御による快適な温湿度を常に維持する機能
- ・定期的な保守点検時に自動的に故障予兆を通知する機能